

三重縣公報(第三種郵便)明治三十五年三月十六日第三種郵便認可

三重縣公報

第千九百四十六號

明治四十年四月二日

火曜日

○訓令

●三重縣訓令甲第十六號

警察署
同分署

明治三十五年三重縣訓令甲第三十號左ノ通改正ス

明治四十年四月二日

三重縣知事有松英義

巡查特別手當支給規則

第一條 特別手當ハ刑事專務主計專務統計專務及通譯ニ從事スル巡查ニ之ヲ支給ス
第二條 特別手當ハ月額トシ左ノ區別ニ依リ之ヲ支給ス

一等 金參圓

二等 金貳圓五拾錢

三等 金貳圓

四等 金壹圓五拾錢

五等 金壹圓

身體検査ニ合格スルヲ要ス但速成科生徒ハ無試験檢定ヲ行ハス

本科

- 一 師範學校ヲ卒業シタル者
- 二 中學校ヲ卒業シタル者
- 三 専門學校入學者檢定規程ニ依ル試験檢定ニ合格シタル者
- 四 専門學校入學者檢定規程第八條第一號ノ指定ヲ受ケタル者
- 五 工業學校ヲ卒業シタル者

速成科

- 一 年齢滿二十年以上滿三十年以下ニシテ高等小學校第二年ノ課程ヲ卒リ若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有シ志望學科ノ工業ニ三箇年以上從事シ徵兵現役又ハ勤務演習ノ爲メ召集セラル、コトナキ者
- 二 年齢滿二十年以上滿三十年以下ノ徒弟學校卒業生ニシテ徵兵現役又ハ勤務演習ノ爲メ召集セラル、コトナキ者

第八條 本科及速成科ノ入學試験ハ左ノ學科目

ニ就キ本科ハ中學校卒業ノ程度ニ依リ速成科ノ學科ハ高等小學校第二年ノ課程修了ノ程度ニ依リ本校ニ於テ之ヲ行フ

本科

- 一 英語
 - 一 數學
 - 一 物理及化學
 - 一 圖書自在書
 - 一 圖書用器書
- 工業學校卒業生ニハ前項學科目ノ外別ニ國語ヲ試験ス又工業圖案科ノミノ入學志望者ニ在テハ前項學科目中數學及物理ヲ省キ簡易ノ圖案ヲ立テシメ圖書ノ成績中ニ勘合ス

速成科

- 一 國語
 - 一 算術
 - 一 圖書
 - 一 志望學科ノ實技
- 第九條 師範學校ヲ卒業シ最終學年ノ學科成績其學級ノ及第者中首位ヨリ起算シ全數ノ十分ノ一ニ至ルマデノ席次ヲ有スル者ニ就テハ地方官ニ依リ試驗ヲ行ヒ其試驗問題及答案ヲ添ヘ薦學シタルトキハ該試驗ノ成績及在學中ノ學業成績其他ノ要件ヲ檢定シテ入學ヲ許可ス

一 英語 一 三角法

第十條 本校ニ於テ適當ト認メタル中學校ヲ卒業シタル薦學生ニシテ三學年以上當該學校ニ在學シ第九條ノ席次ヲ有スル者ハ學業ノ其他ノ要件ヲ檢定シ試験ヲ須ヒス入學ヲ許可ス

第十二條 第九條及第十條ニ該當スル者ノ身體ハ先ツ身體検査證ニ依リ檢定シ入學前更ニ本校ニ於テ検査ヲ行フモノトス

第十六條 本所ハ受験料授業料ヲ徵收セス

第十七條 生徒ニハ一人ニ付一箇月金六圓以內ノ學資ヲ補給ス

研究生ニハ一人ニ付一箇月金拾圓以內ノ學資ヲ補給ス

ヲ補給ス

第十八條 生徒卒業後ハ學資ノ補給ヲ受ケタル年限ニ一箇年ヲ加ヘタル期間文部大臣ノ指定ニ依リ實業學校ノ教職ニ従事スヘキ義務アルモノトス

第一號書式 (本科ノ分)

入學願書 (用紙半紙)

志望	第一志望ハ
以下ヲ指	第二志望ハ
學科	第三志望ハ
記入ヲ要	

私儀御校工業教員養成所へ入學前記學科修業仕度候間御試験入學御詮議相成度左記書類等相添此段相願候也

一 履歷書

一 身體検査證 (本校受験者ハ之ヲ要セス)

一 學科成績表

一 配色寫生圖 (工業圖案科入學志望ノミ之ヲ要ス)

一 紙寫真 (本校受験者ノミ之ヲ要ス)

現住所

本籍所在地

族籍	
氏名印	何 某印
出生年月日	明治 年 月 日生
東京高等工業學校校長	

第一號書式 (速成科ノ分)

入學願書 (用紙半紙)	私儀御校附設工業教員養成所ニ入學某速成科 (金工速成科ニ在テハ鍛工、鑄工、仕上工、板金工、木工速成科ニ在テハ大工、指物ノ專修科目ニ就キ其一ヲ撰ヒ記入スルヲ要ス) 修業仕度候間御試驗相成度左記書類相添此段相願候也
一履歷書 一身體檢査證 一實業經歷證明書	
現住所	道、府、縣、何國、市、郡、區、町、村、木 字何番地寄留或ハ何某方同居等
本籍所在地	道、府、縣、何國、市、郡、區、町、村、大字何番地
族籍	道、府、縣、華、士族、平民、戶主 或ハ何某何男又ハ弟等

氏名印	何 某印
出生年月日	明治何年何月何日生
東京高等工業學校校長某殿	

第二號書式

履歷書 (用紙半紙)	道、府、縣、華、士族、平民、戶主 何某何男或ハ弟等
氏名	何 某
出生年月日	明治何年何月何日生
學	何年何月ヨリ何年何月マテ何所何 某ニ付何學修業 何年月日官、公、私立何學校ニ入り 何學科修業何年月日卒業或ハ何々 ニ付半途退學或ハ何箇年ノ課程ヲ 卒フ

業	來何年徵兵適齡或ハ何年月日ヨリ 何年何月何日マテ何師團何旅團何 兵何聯隊ニ入り陸軍現役ニ服セリ 或ハ何年月日何所ニ於テ徵兵檢査 ヲ受ケ何々ニ付國民軍ニ編入セラ ル、等
役	何年月日何官職拜命何年月日依願 免官或ハ現今在職等 何年月日何業ニ從事何年月日廢業 或ハ現今從事等
職	何年月日何工場ニ入り何業實修何 年月日退場或ハ現今從事等
業	戶主ノ家業ヲ記ス家業ナキ者ハ其 趣ヲ記スヘシ

賞	何年月日何所ニ於テ何々ニ付賞罰 ヲ受クル等
罰	右之通相違無之候也
日付	明治何年何月何日
氏名印	何 某印
第三號書式	
身體檢査證 (用紙半紙)	
道、府、縣、何國、市、郡、區、町、村 大字何番地 何 某 道、府、縣、華、士族、平民 明治何年何月何日生 何年何ヶ月	
體格	
身長	

體 重	胸 常時		中心視力	聽力 有無	痘	呼 吸 器	神 經 系	血 行 器	皮 膚	言 語	既 往 及 現 在 之 疾 病 又 ハ ハ	畸 形
	右	左										
			色盲	眼疾	耳疾							

右検査候處相違無之候也

検査年月日

道、府、縣、何國、市、郡、區、町、村大字
何番地

何學校學校醫

學位(若クハ)何 某印
(資格)

身體検査心得

一 身體検査ノ方法ハ明治三十四年文部省令第四號學生生徒身體検査規程ニ準スヘシ

一 體格ハ左ノ各項ニ依リ其等位ヲ定ムヘシ

一 強健ハ發育營養共ニ佳良ニシテ強壯ナル者中等ハ少クトモ發育營養中等ニシテ持久性ノ疾患ナキ者

一 薄弱ハ前二項ニ該當セサル者

一 身體検査ノ上左ノ各號ニ該當スルモノハ不合格トスルヲ以テ寧ロ入學ヲ出願セサルニ若カス

一 身長 百五十糎 下

二 體重 四十五斤以下

但病後體量減シ漸次増加ノ見込アル者

ハ此限ニアラス

三 胸圍 七十五糎以下

盈虛ノ差五糎以下

四 胸圍身長ノ半ニ達セス且身長ヲ以テ體重ヲ除シタル商〇、二ニ達セサル者

五 近視十度ヨリ強キモノ

六 現ニ「トラホーム」ヲ患フル者

一 中心視力ハ「スチルレン」氏試視力表ニ依リテ検査シ其記載方ハ²⁰ト記スヘシ但遠、近視ヲ有スル者ニアリテハ二十尺ノ距離ニ於テ二十號ヲ明視シ得ル眼鏡ノ度ヲ記載スヘシ

一 色盲ハ其有無ヲ檢シ若シ之レアルトキハ何色盲ナルカラ記載スヘシ

一 神經系呼吸器血行器ニ就テハ検査當時ノ狀態ヲ記入スヘシ

一 皮膚ニ於テハ主トシテ傳染性皮膚病ノ有無其他顔面等ニ現ハレタル皮膚病ヲ記載スヘシ

第四號書式

實業經歷證明書 (用紙半紙)

道、府、縣、何國、市、郡、區、町、村大字何番地

道、府、縣、華、士族、平民、戶主

或ハ何某何男又ハ弟等

一 言語ニ就テハ明瞭、訥、嗶聲等ヲ記載スヘシ

一 既往現在ノ疾病又ハ畸形ハ身體検査ニ際シ發見シタル疾病例ヘハ肺炎加答兒、肺炎、胸膜炎若クハ脚氣ノ會患、心臟病、消化器病ノ現在ヲ記載シ又ハ畸形ニシテ前各項ニ記載セサルモノヲ掲クヘシ

一 身體検査ノ成績ヲ證明スル醫師ハ明治三十一年勅令第二號及文部省令第七號ニ依リ囑託セラレタル公立學校學校醫ニ限ル但學校醫ノ存在セサル地方ニ於テハ當分ノ内明治三十一年文部省令第七號ノ資格ヲ有スル醫師ヲシテ證明セシムルコトヲ得

一 身體検査證ノ書式及記載心得ニ違ヒタル證書ハ無効ト認ムルコトアルヘシ

氏名

三月二十八日

阿山郡山田村助役

與 吉太良

一 何年何月ヨリ何年何月マテ何何業ニ従事

一 同上

一 同上

右ハ當會社、當工場(又ハ拙者方)ニ於テ操業中
資性何何品行何何ニ有之候此段證明候也

道、府、縣、何國、市、郡、區、町、村大字何
番地

何何會社長

何何工場主(何何業生)

年月日

氏

名印

備考

本文何何業ニ従事トハ例ヘハ金工ナレハ
何何鍛冶業鑄物ナレハ何何鑄物業ニ従事
等ノ如ク成ヘク詳細ニ記シ又資性何何ト
ハ其人物ノ如何品行何何トハ品行ノ良否
ヲ記入スルヲ要ス

○彙報

●町村長助役認可

○廣告

●狩獵免狀遺失廣告

第二二八〇號乙種三等狩獵免狀

北牟婁郡赤羽村大字

十須五十一番屋敷

池 尻 春 吉

右遺失ノ旨届出候條發見ノ者ハ最寄警察官署へ
届出ツヘシ

明治四十年四月二日

三 重 縣

●三重縣公報發賣廣告

明治四十年四月一日ヨリ向フ一ケ年間本縣公報
印刷發賣方津市釜屋町鈴木嘉兵衛へ相命シ候間
購買ヲ望ム者ハ左記ノ手續ニ依リ同人へ申込ム
ヘシ

明治四十年四月二日

三 重 縣

一 一ケ月以上引續キ公報ヲ購買セントスル

者ハ一ケ月分ニ付代價金拾壹錢郵税金九
錢合計金貳拾錢ノ割ヲ以テ一ケ月分以上
前金ニテ發賣人ニ送付スヘシ
一 前項外ノ分ニ對シテハ一枚ニ付金貳厘ノ
割ヲ以テ計算シ郵税ハ實費トス

明治四十年四月二日印刷發行

三 重 縣 廳

印刷發賣所 鈴木活版所 鈴木嘉兵衛